

平成24年度 第2回山北地区地域審議会 会議録

- 1 開催日時 平成24年7月25日（水）13:30～15:30
- 2 開催場所 福祉センターゆり花会館 講堂
- 3 出席委員 佐藤仙太郎、佐藤憲一、間 勝秋、佐藤庄平、佐藤 均、富樫榮晴、
富樫保晴、齋藤玲子、斎藤千栄、渡辺美紀子、加藤英人
- 4 欠席委員 平方一生
- 5 出席職員 大滝市民生活課長、齋藤地域福祉課長、横山山北教育事務所長
(事務局) 地域振興課：富樫室長、板垣副参事、青木主任、齋藤主任
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議次第 別紙のとおり
- 8 会議経過 別紙のとおり

平成24年度 第2回山北地区地域審議会 会議次第

- ・日 時 平成24年7月25日（水）13:30～
- ・場 所 福祉センターゆり花会館 講堂

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

(1) 山北地区の現状・課題の整理について

資料No.1、2

4 そ の 他

5 閉 会

会 議 経 過

1. 開会 (13:30)

事務局； 本日はお忙しい中、ご出席をいただき、ありがとうございます。

本日の地域審議会の出欠ですが、平方一生委員から都合により欠席との連絡が入っております。また、渡辺美紀子委員からは少し遅れるとの連絡が入っております。

それでは、会議に入る前に本日の会議資料の確認をさせていただきます。本日使用する資料は、事前に配付させていただきました資料1、資料2、資料3のほか、本日配付させていただきました審議会次第となります。

それでは、ただ今から平成24年度第2回山北地区地域審議会を開会いたします。

2. 挨拶

会 長； 平成24年度第2回目の山北地区地域審議会にご出席いただきありがとうございます。

本日は今年度の本審議会の審議テーマであります「定住の里づくり」のための具体的な方策を探るに当たり、今回は山北地区を取り巻く現状と課題の把握や整理を行うための審議をお願いしたいと考えております。

そして、今後の第3回、第4回で審議会としての意見・提言の取りまとめに結び付けていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

事務局； 会議の議長は会長が務めることになっておりますので、会長に議長をお願いいたします。

また、会議に先立ち、みなさま方にあらかじめご理解をお願いいたしますが、本日の地域審議会にインターンシップの学生1名が就業体験のため事務局として出席しております。今川出身の中村健太君です。新潟公務員法律専門学校に在籍しているおり、本日から27日までの3日間、自治振興課に関わる業務について体験する予定にしています。事務局としての同席について、みなさまご了承をお願いいたします。

会 長； 今ほど事務局から説明のあったインターンシップの学生の同席について、みなさま方のご了承をよろしく願いいたします。

一 同； 異議なし。

3. 議事

会 長； それでは、さっそく次第の3、議事に入ります。

(1) 山北地区の現状・課題の整理について上程いたします。

事務局から提案説明をお願いします。

事務局； それでは、提案説明に入ります前に、先回のこの地域審議会の会議経過について再確認させていただきます。

先回は、本審議会の今年度の審議テーマをご決定いただいたところでありま

す。その内容は山北地区まちづくり協議会の「まちづくり計画」、村上市の「定住の里づくりアクションプラン」のいずれも「定住の里づくり」のための具体的な施策を検討するものであることから、この審議会では、審議テーマを「定住の里づくり」のための具体的な方策を探るとしたものです。

そして、今後これに関して、委員のみなさまからさまざまなご意見やご提言をお願いしたいということでもあります。

【資料1により説明】

会 長； それでは、今ほどの事務局の説明に対し、みなさんから質問等がありましたらお願いします。

事務局； ただ今説明させていただいた内容に不明な点等があれば、ご質問を受けさせていただきますが、ご提言等については、行政施策についての説明後に併せてお願いできればと考えております。

会 長； ご質問等ありますか。
なければ次に進みます。
資料2について説明をお願いします。

事務局； 【資料2により説明】

会 長； それでは今ほどの説明について、ご質問等がありましたらお願いします。また、市民生活課の所管する業務の中で、このようなことも課題ではないかというご意見がありましたらお願いします。

委 員； 高齢者の振り込め詐欺被害が多いとありますが、事例があればお聞かせください。

事務局； 平成24年度は山北地区で1件ありましたが、警察等の協力で被害に遭わず防ぐことができました。山北地区に限らず村上市管内で件数が多い状況です。

会 長； ほかにありませんか。
なければ次に進みます。
事務局から説明をお願いします。

事務局； 【資料2により説明】

会 長； ただ今の説明に対して、ご質問等ありましたらお願いします。

委 員； 自殺者の割合というのは地区の人口に対する割合なのでしょうか。

事務局； 人口に対する割合です。

委 員； 村上市の中でも山北地区は高い割合なのでしょうか。

事務局； 村上市全体も県平均より高い自殺率となっていますが、山北地区の割合も県平均より高いということです。細かい数字までは伺っていないため回答できません。

委 員； 地域では一人も自殺者を出さない、出してはいけないと思います。山北地区であれ、村上市であれ、数字を把握していないというのがあまりにも他人事のように、不安です。若い人の自殺も多いという説明でしたが、学校でいじめについてアンケートなどを実施しているのか把握はしていますか。

事務局； 特にいじめについてのアンケートということではありませんが、学校での生活に関するアンケートということで、記名で実施しております。その結果、一

部聞き取りが必要な案件がありました。いじめはないということで、各小中学校校長から聞いております。

委員； 子どものう歯が多いとありますが、歯医者さんは子どもの虫歯の状態を見ると家庭でどういう教育がされているかわかるといいます。虫歯が多い子は教育放棄されている事例が多いそうです。歯科衛生士を派遣しているということですが、どこに派遣されているのでしょうか。

事務局； 小学校と保育園でのブラッシング指導を効率のよい集団指導ということで行っています。

会長； ほかにありませんか。

委員； 地域福祉課の現状と課題について、ほかにも問題がいろいろあると思いますが、解決策等があればお聞かせください。

事務局； 行政でさまざまな施策を実施していますが、それらの施策について課題があるということで今回拾い出しをしています。地域審議会はこれらの課題についてご提言をいただく場でもありますので、ご理解をお願いします。

委員； ちなみに、山北地区では生活保護受給者は何人でしょうか。差支えなければ教えてください。

事務局； 25世帯ほどです。

会長； ほかにありませんか。

委員； 検診の受診率が低く、特に再受診率が低いということでしたが、企業での受診を除いても低いということでしょうか。

事務局； 企業などでの受診を除いて、国民健康保険の方々の受診率が低いということです。

会長； ほかにありませんか。

特に質問がなければ次に進みます。

事務局から説明をお願いします。

事務局； 【資料2により説明】

会長； 今ほどの説明について質問等ありましたらお願いします。

委員； 山北地区に初めて来られた先生方が地域を知るために地域巡りをしてほしいとお願いしていますが、答えていただけないのはなぜですか。

事務局； そのことを把握していませんが、再三要望されているということですので、再度検討させていただきます。

委員； 集落のみなさんが協力しようという意識を持っているので、地域巡りをすることで、学校と地域が近づくいい機会です。子どもたちに山北のことを聞かれても先生が答えられないということになると、子どもたちが地域を思うという教育的な部分が薄れてしまうことが危惧されるので対処をお願いします。

事務局； ご相談させていただきながら検討させていただきます。

委員； 総合型の施設を検討しているということですが、具体的な内容をお聞かせください。

事務局； 村上地区ではウェルネス村上、神林地区では希楽々のような組織を検討しているということで、施設ではありません。

- 委員； 役員のなり手がなく活動していない公民館があるということですが、どちらの集落になりますか。
- 事務局； 現在休止しているのは、府屋浜町、岩崎、杉平・遅郷、塔下の四つの公民館が活動を休止しています。
- 会長； ほかにはありませんか。
- 委員； ありません。
- 会長； 次の説明をお願いします。
- 事務局； 【資料2により説明】
- 会長； ただ今の説明について、みなさんからご質問等あればお願いします。
- 委員； 消防団員になっていない成人男性に、水出しの方法などの指導を消防署職員から行ってもらいたいです。また、消防署職員と消防団員との交流も必要だと思います。
- 事務局； 関係部署にこのお話を伝達しておきます。
- 会長； 消防団員が少なくなってきましたし、現在は有事の際、消防車と救急車が一緒に出動している状況ですので、消防職員をなんとか増やしていただければと感じています。
- 委員； 消防団員が減少している現状であり、自主防災組織がこれからの防災、防火にとって重要になると思うので、力を入れてもらいたいです。現在自主防災組織で活動しているところはありますか。
- 事務局； 全て把握はしていませんが、勝木集落の自主防災組織は毎年防災訓練を実施しています。
- 委員； 防災訓練よりもう少し防災、防火に取り組めるように見直すべきだと思います。例えば、火災で消防団員が不在というときに、自動車や消火栓を使用して放水ができる組織とするべきだと思います。
- 事務局； 消防団員は非常勤の特別職ということですので自動車の運転、操作もできますが、一般の方が運転、操作をすることは問題があります。
- 委員； そういう問題があり難しいところではありますが、これからの防災には自主防災組織が重要になると思います。
- 委員； 利用者が少ない路線バスですが、バス会社と協力して車両を小型化し、今まで通れなかった集落内などを通すようにして利便性を向上させてほしい。また、移動手段を持たない人のために路線バスの廃止はやめてほしい。
- 事務局； 行政でもできれば小さいバスでという願いはしているところですが、過疎バスという補助金の関係、中古のバスを山北地区で使っているということから、小さいバスを使うことができていないのが現状です。
- 委員； 今日の資料にはありませんが、今この地区で一番困っているのが猿による被害だと思います。単に野菜を食べられるということではなく、高齢者の生きがいに影響を及ぼすことが考えられます。電気柵の補助金制度がありますが、高齢者は制度があっても、どうすれば受けられるのかわからないことが多いので、集落でわかりやすく説明をし、申請等の手助けをしてほしいと思います。
- もう一つ、週末百姓やってみ隊の畑も猿の被害に遭っているとのことですが、

この事業は交流事業から移住、定住につなげようというもので、山北地区にとって重要な事業なので、速やかに市の予算で電気柵の整備をするべきと考えます。

事務局； 委員のおっしゃるとおり、週末百姓やってみ隊の畑も猿の被害を受けている状況です。対策として、網を張って畑を囲っていたところですが、乗り越えられ被害を受けてしまいました。電気柵を考えていますが、今のご意見を踏まえ、移住、定住を進める観点から、対策ができるよう協議させていただきます。前段の補助金の件については産業建設課に伝達します。

会長； 地域づくりの推進ということでこれまで魅力ある集落づくり事業をしてきましたが、事業のマンネリ化により縮小傾向にありました。今年からまちづくり協議会を立ち上げ、地域づくりに取り組みますが、同じようにならないか懸念されるようです。

事務局； 山北地区においては、より効率的に事業等が行えるよう一つの協議会で、現在具体的な活動の計画を作成中です。これまでの魅力ある集落づくりをもっと使いやすいようにしながら、集落支援事業ということで取り組みを進めています。

今年はまだ助成額として200万円弱の申請が来ており、そのほか追加で申請も来ていますので、制度の周知、方法を変えた中で、集落から関心を持ってもらえており、まちづくり協議会として山北地区全体での取り組みも計画しておりますので、マンネリ化などの課題克服についても進めていきたいと考えております。

会長； 空き家バンクを始めているようですが、空き家の掲載について連絡がとれず承諾してもらえないのでしょうか。

また、空き倉庫について調査はしていないのでしょうか。

委員； 空き家の探し方として、空き家を持っている人からの情報だけなのでしょうか。

事務局； 空き家については昨年全集落の総代さんから聞き取りをし、外観の状況と年中不在の空き家に対し、空き家バンク掲載の意向を確認し、4件の承諾を得たところですが、所有者の事情、登記の不具合等により取消等があり、山北地区の物件は現在ない状況です。

今年はお盆や正月に利用する空き家にも対象を広げ、アンケート用紙を郵送し、空き家バンク登録の希望があれば調査等を進めることとしています。

また、倉庫や店舗については、現在調査の対象とはしておりません。

会長； ほかにありませんか。

委員； 交流と定住の推進で、定住に結びつく事例が少ないとありますが、交流から定住に結びつく事例が少ないということですか。

事務局； 週末百姓やってみ隊などの交流・定住事業で定住に結びつく事例が近年減少してきているということと、交流人口として山北地域を訪れる方が増えているように思いますが、それらが移住・定住に結びついている事例が少ないという両方の面から記載しました。

- 委員； 産業基盤・生活環境基盤整備が空欄ですが、高速道路のことを挙げるべきではないでしょうか。行政が考える現状と課題ということで拾い出したものでしょうが、もう少し住民目線に立った拾い出しにしてほしかったと思います。
- 委員； 行政運営に関することに多様化する住民ニーズに対応できないと課題としてありますが、職員が不足で対応できないということですか。
- 事務局； 行政改革により職員の数が減少しているということもありますが、住民から行政に対する要望が多岐にわたってきており、それらについて十分に対応できていないということで書かせていただきました。
- 委員； やはり支所長決裁で支出ができる支所の予算を持っていれば、小規模で緊急な住民からの要望にスムーズに対応でき、住民の行政に対する信頼が高まり、行政運営に対する理解も得られるのではないかと思います。前にも言いましたが、ある程度の決め事は必要ですが、支所長決裁で支出しスムーズに対応できる支所予算をお願いしたいと思います。
- 委員； 支所で決裁、支出できる予算がないということは、その地区の特色が出ない、地区に見合った対応ができないということになると思うので、地域審議会の意見として出すべきだと思います。
- 委員； 大きな金額でなくとも、支所予算を持つということは、地域の特色にあった環境整備、生きがい対策につながっていくものと考えます。また、本庁決裁を受けなければ、業務を進めることができないということであれば、意識の低下につながると思います。以前もこういう話があったということですが、進展はあるのでしょうか。
- 事務局； 地域の自主性の必要性についてのご指摘であると思いますが、行政改革大綱では、支所機能のあり方として、「利用しやすい窓口サービス部門」と「地域に根差した自治振興部門」に重点を置き、一方で地域の課題はもっとも身近な支所が中心となり完結できる組織とするとしています。本庁・支所間の連携を密にして、地域のみなさんが利用しやすい組織になるよう、努めていかなければならないと思います。
- 委員； 合併して中心部ばかりにお金が使われ、山北地区はよくなっていないから、合併しないほうがよかったという話が地域から聞こえてきますので、ぜひ頑張ってもらいたいと思います。
- 委員； 市への要望事項ということで、支所提出するものと本庁に提出するものと2種類あったと思いますが、支所に提出するものは支所決裁なのではないでしょうか。
- 事務局； 決裁は全て市長決裁です。例えば海岸保全等山北地区だけの問題ではなく、市全体に関わることに關しては、市全体で要望をとらせていただき、山北地区だけにある事例は山北地区で取りまとめるということだったと思います。
- 会長； ほかにありませんか。
- 委員； 地域産物を活かしたコミュニティビジネスの創出とありますが、コミュニティビジネスでの雇用の創出は難しいものです。実際はお母さん、おばあちゃんたちの小遣いに充てられるくらいです。経済的な裏付けがなければ若い人たちが関われないので、起業を含めた地域資源を活かした働く場所の整備が課題だ

と思います。

委員； 消防団員の確保等、防災に関する課題がありますが、昨年あれだけの地震があり、村上市も多くの海岸部を抱えているにも関わらず、地震発生時の対策等が示されていないことに不安を感じます。具体的なシュミレーションのもと災害に対する訓練をすることが、被害を減らすために必要だと思います。

事務局； 県が海底勾配等を分析して地震発生時の津波がどの程度になるかシュミレーションしているような話を聞いておりますので、それをもとに津波のハザードマップ等が作られるのではないかと考えておりますし、職場や家庭での日頃からの防災訓練も重要なものであると認識しております。

会長； たくさんのご提言をいただきありがとうございます。そろそろご意見も出つくしたようですので、本日の現状と課題に関するご発言等を次回まで事務局に整理していただくことにしたいと思います。よろしいでしょうか。

委員； 行政で作った課題とまちづくり計画で作った課題を合せて見やすい形にできないものでしょうか。

事務局； 次回まで、行政施策ごとの現状と課題をベースにまちづくり計画での課題等を組み込んで、みなさんにお示しし、ご意見をいただくこととしたいと思います。いかがでしょうか。

委員； 高齢者が買い物や雪下ろしに苦慮しているなど、住民目線に立った課題を入れて整理をしてほしいと思います。

会長； 住民目線の課題を含んだ形で、事務局でまとめていただきたいと思います。

4. その他

会長； それでは、次第の4「その他」ですが、事務局から提案等がありましたらお願いします。

事務局； 今後の地域審議会のスケジュールについて確認させてください。

次回の審議会は今回のご意見を整理し、課題解決のための具体的な施策に関するご意見・ご提言をいただくということで、10月中に開催することとし、第4回目は12月中にご提言等の最終確認ということで地域審議会を予定しておりますのでお願いします。

事務局からは以上ですので、その他情報提供等あればお願いします。

委員； 山北地区の各保育園と学童保育所の今後について差支えない範囲で結構です。お願いします。

課長； 山北地区にかかわらず一般論として、このまま少子化が続けば、保育園の数の見直しについて議論される時期が来ることも懸念されますが、現在二つある山北地区の保育園の今後について具体的な話にはなっていません。

会長； みなさんから何か質問はありませんか。

委員； ありません。

会長； それでは以上で議事を終了し、議長の任を解かせていただきます。

事務局； 長時間にわたり慎重審議、大変ありがとうございました。

本日予定しました日程は以上ですべて終了しました。

最後に、佐藤副会長から閉会のご挨拶をお願いいたします。

副会長； 長時間大変ご苦勞様でした。

残り2回の審議会でよい答申を出していきたいと思いますので、どうかよろしく申し上げます。今日はご苦勞様でした。

5. 閉会 (15:30)